

(ハ調二拍子)

兎 狩

▲ 第一十四回 京阪神三市聯合 保育會提出遊戲及歌曲 ▼

大阪市保育會

5. 5 1. 2 | 3. 3 2. 1 | 2. 5 5. 3 | 2. 0 | 3. 3 2. 1 | 5. 5 3. 1 | 3. 3 2. 2 | 1. 0 |
 コレカラオヤマヘウサギガリ ミナサンヨウイハヨロシイカ

6. 6 5. 5 | 1. 1 5. 5 | 1. 1 2. 2 | 3. 0 | 5. 5 6 6 | 5. 3 2. 1 | 2. 3 3. 2 | 1. 0 |
 トオクニオアマチハリマシテ シツカリオヒマセウユゲンナク

5 5 12 3 | 5 5 32 1 | 2. 3 2. 3 | 2. 0 | 5 5 32 1 | 3 3 32 1 | 3 2 | 1. 0 |
 ホ、 、

兎 狩

- 一、これからお山に兎狩、皆様用意はよろしいか
 遠くにお網をはりまして、しつかり追ひませう油断なく
 ホ、 、
- 二、兎のお目々はよく見える、長いお耳で音をきく
 後脚長うてよくはねる、しつかり追ひませう油断なく
 ホ、 、
- 三、今日はどうれしい好い天気、高いお山や深い谷
 あちらやこちらを飛びませう、楽しくおどつて遊びませう
 ラ、 、
- 四、オヤ／＼どこかで人の聲、早くお家へ歸りませう
 あれ／＼兎が飛んでゐる、追へや追へ／＼ホ、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
 ホ、 、
- 五、獲物が澤山ありました、お父様やお母様のお土産に
 お家へ持つて歸りませう、うれしい／＼うれしいな
 ラ、 、

兎狩り遊戯

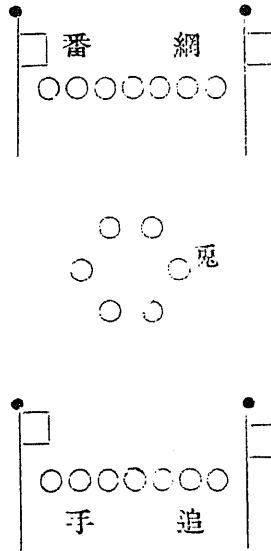
準備 一列に兎組、網組、追手組と順序に整列す

兎組 各兎耳を付けたる鉢巻をなし兎に擬す

網組 襟をなす 追手組 運動帽を冠る

運動 前奏中場内を一週す

第一歌詞 兎は中央に圓列を作り網。追手は所定の場所に列を作る



第二歌詞 網番追手のみ動作をなし兎は蹠して拍手す

兎のお目はよく見える (両手の指頭にて圓を作り眼に寄す)

ながいお耳で音をきく (両手を側方より舉げ長き耳の格好をなす)

後足ながくて(両手を腰にとり右足を一步後に退く)よくはねる(一回跳躍す)しつかり追ひま

せう油断なく

ホホ、、、ホホ、、、ホホホ

ホ、、、ホホ、、、ホホホ

(拍手した後直ちに蹠す此と同時に兎直立)

第三歌詞 兔組のみ動作をなす

今日は嬉しや良い天氣

高いお山や

深い谷

あちらやこちらをとび廻り

たのしうおどつてあそびませう

ララ、、、ララ、、、ラララ

ララ、、、ララ、、、ラララ

第四歌詞 兎及び追手のみ動作をなす

おや〜何處かで人の聲

早くお内へ歸りませう

あれ〜兎がとんでゐる

追へや追へ〜ホホホホホ

ホホ、、、ホホ、、、ホホホ

ホホ、、、ホホ、、、ホホホ

(圓列のまゝ行進す)

(上肢の上に擧げ山形をなす)

(踞して前方に手を伸す)

(圓列の儘スキップをなす)

(擧手跳躍)

(耳に手を翳し音を聞く態度をなす)

(任意の場所を摺歩にて廻る)

(兎は同じく摺歩す
追手は指して今や追ふべき態度をなす)

(兎は同じ動作、追手は拍手をなす)

(兎は任意に逃れ追手は追ふ捕へられたる時網番の前に件
れ行き追手と網番と手を繋ぎて兎を乗せる用意をなす)

第五歌詞

獲物は澤山ありました

お父さんやお母さんのお土産に

おうちへ持つて歸りませう

うれしい〜うれしいな

ララ、、、ララ、、、ラララ

(全部拍手す)

(追手と網番と繋ぎて兎を乗せ)

(追手の舊位置にまで伴れ行く)

猫と鼠遊戯

(ト調四拍子) 猫とねずみ

	1	5	1	3		1	-	5	-		1	-	5	-		1	5	1	3							
1	ネ	ズ	ミ	ガ		テ	-	タ	-		テ	-	タ	-		テ	-	タ	-		ネ	ズ	ミ	ガ		
2	----- さがす さがす さがす -----																									
3	----- かちる かちる かちる -----																									
4	大	キ	ナ	猫	ガ		テ	-	タ	-		テ	-	タ	-		テ	-	タ	-		大	キ	ナ	猫	ガ
	1	-	5	-		6	.	6	.	7	.	7	.		1	-	0									
1	テ	-	タ	-		ダ	イ	ド	コ	ロ	ニ															
2	さがす -----																									
3	かちる -----																									
4	テ - タ -----																									

猫とねずみ

一、鼠が出たくくく

鼠が出たくく臺所に

二、鼠がさがすくく

鼠がさがすくく臺所に

三、鼠がかちるくく

鼠がかちるくく臺所に

四、大きな猫が出たくく

大きな猫が出たくく臺所に

(一) 一列の圓形を作り鼠五六人と鈴をつけたる猫一人と圓内に入り鼠は圓の一方に横列を作り猫と向ひ合ひて禮をなす、(二) 次に猫のみ圓形の外に出づ、(三) 第一の歌の間鼠は横に一列にならび上體を屈めつゝ圓形の中程まで進み最後に屈む、(四) 第二の歌の間兩手を膝の上に乗せ物をさがす眞似をなす(頭を左右に動かして)、(五) 第三の歌の間兩手を口の邊に持ちゆき物をかちる眞似をなす、(六) 第四の歌の時縦に一列となり猫をさけつゝ上體を少しく屈して圓内を歩む此間猫は鼠に近づかんと圓外を靜かに歩む、(七) 歌終れば猫は圓内に入りて鼠を描ふ、(八) 捕へられたる鼠は猫より鈴を受取りて此時双方禮をなす次の猫となる、(九) 再び双方禮をなし鼠は圓形内の者の前に至り双方禮をなして交代す

鳩

鳩鳩さんよ

巢を出で、お出でなさい

お米をやるから皆食べよ

食べても直ぐに歸らずに

あちらやこちらを飛びまはれ

私も一緒にとびませう

鳩

(へ調二拍子)

6	0	5	0	65	31	2	0	3	13	5	5	66	66	5	0
ハ	ト			ハ	ト	サン	ヨ	ス	タイ	テ	テ	ガイ	テ	ナ	サイ
33	33	55	33	22	12	3	0	33	55	33	11				
カ	コ	メ	チ	ヤ	ル	カ	ラ	ミ	ナ	タ	ベ	ヨ	タ	ベ	テ
22	22	2	0	11	55	66	55	11	22	3	0				
カ	ハ	ラ	ズ	ニ	ア	チ	ラ	ヤ	コ	チ	ラ	ト	ビ	マ	ハ
55	53	22	21	22	23	1	0								
ワ	タ	シ	モ	イ	ツ	シ	ヨ	ニ	ト	ビ	マ	セ	ウ		

鳩遊戯

鳩はとさんよ

巢をいで、おいでなさい

お米をやるから皆食べよ

たべても直ぐにかへらずに

あちらやこちらをとびまはれ

わたしもいつしやうにとびませう

(圓を造り鳩は其の中心にかゝむ、圓は拍子、鳩は初めに數人を出しおく)

(圓は手を繋ぎ少し擧げ後方に退く鳩は圓の外へで、羽を動かしてとぶ)

(圓は外向きかゝりみてお米をやる鳩は兩手にて嘴形をなしてお米を食する様をなす)

(鳩は羽を動かして自由にとびまはる圓は外向きのまゝ立ちて拍手)

(圓のものも羽を動かして鳩と同様にとぶ)

曲終れば元の圓となり鳩は圓のものに止まる此止まられしもの代りて鳩となる(順次くりかへすこと)